

令和3年度 一般会計当初予算早わかり //

前年度とどこが変わった？

会計年度任用職員緊急雇用対策事業

539万円

新型コロナウイルス感染症の影響により内定取り消しとなった学生や離職者等を優先に、会計年度任用職員を若干名採用します。

玉村町魅力発信機構

596万円

町の知名度やブランド力向上を推進するため、魅力発信機構を発足させます。専門の職員を配置し、東京圏を中心に情報発信等を強化し、誘客や地元物産の販路拡大を図ります。

災害情報一斉伝達・収集システム

128万円

パソコンやスマホを持たない方への災害時における情報伝達手段として、固定電話等への情報伝達・安否確認を行えるシステムを導入します。

南小学校区防災備蓄倉庫整備事業

366万円

災害発生時に避難所となる小学校5校のうち、防災備蓄倉庫の整備のない南小学校に新たに設置し、避難所機能の強化を図ります。

陣痛タクシー事業

25万円

急な陣痛が始まった妊婦の方を対象に、病院までの緊急的な公共交通手段としてタクシーを利用した際に1万円を上限に補助します。



新規事業

増額

リサイクルセンター管理事業

5442万円 → 9308万円

ビン・カン・金属類等を選別により資源化し、ごみの減量化を図るとともに、新年度では老朽化した搬送コンベアの更新工事を行います。

し尿処理事業 4500万円 → 5000万円

し尿と浄化槽汚泥を適切に処理するため委託していますが、伊勢崎市へ委託する処理単価が値上げされるため、増額となります。

減額

新規民間保育所整備事業

1億6914万円 → 0万円

新規民間保育所誘致のための補助金でしたが、にしきの保育園 よろくぶの整備が完了したため、令和2年度で事業は終了となりました。

エレンズバーグ交流事業

700万円 → 0万円

中学生海外派遣事業については、現在も渡航制限が継続しており、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況であることから、令和3年度については実施を取りやめます。

尾瀬学校推進事業 160万円 → 廃止

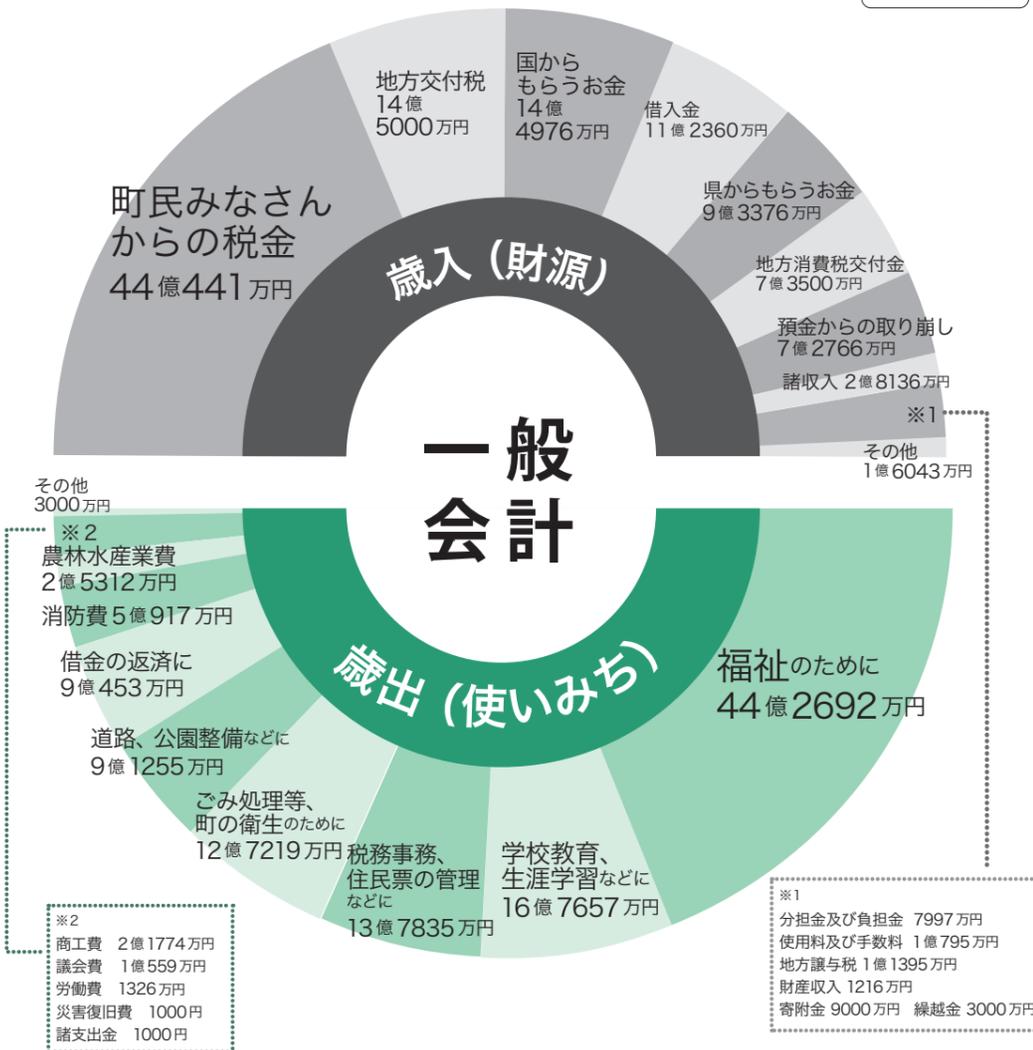
県の補助事業が見直しとなったため、町も事業を見直し、新たな形で子供たちが自然と親しむ機会を設定していきます。

令和3年度 一般会計

前年度比 7.3%大幅アップ

総額117億円の予算を可決

万円未満四捨五入



特別会計・企業会計予算額 全て原案可決(賛成全員)

Table with 3 columns: Special Account Budget, Enterprise Account Budget, and Social Insurance Special Account Budget. Includes items like National Health Insurance, Elderly Medical Care, and Sewerage Services.

第1回定例会 3月3日～3月18日 (16日間)

3月定例会のあらまし
町長から提案された議案は、令和3年度各会計予算(7会計)ほか条例の新規制定・一部改正、補正予算、人事案件など32議案、議員からも2議案が提案され、全て原案のとおり可決しました。